



明照保育園  
 連絡はこちらへ  
 TEL...0182-32-7388  
 HP・FB随時更新中  
 2023年3月1日発行

「要注意！みんなの頭の中にある大丈夫」

あったかい太陽の光が届き、「さすがにもう春だな」と納得する頃となりました。

私の母が言っていた好きな言葉に「春のありがたみがわかる」という言葉があります。横手はこれだけ雪が降る、正直大変なことも多いですが、そのおかげで春がようやく来た！という喜びは、ここに住んでいないとわからない嬉しさがあるという意味だと理解しています。

そんな母は12年前の12月に突然亡くなりました。前日は普通に雪寄せし翌日食べるものも冷蔵庫に残し、朝起きたら冷たくなっていました。

当時の私はこれでもかってくらい大ゲンカ中(嫁姑問題)で、間に入ってストレスフルな生活を送っていました。東京から来た嫁を最初は温かく迎え入れていたのも束の間、急に手のひらを返したようにお寺の嫁として「こんなこともできないの」といった指導の日々。同居し別居し、そんな私は「母親さえいなければうまくいくのに」と心底思った12月17日。亡くなったのはその翌日のことでした。その日は一晩、母と過ごし申し訳なかったと憎んだ母に謝ったりと、完全ではないですが和解するひと時を得ました。不思議なもので亡くなってしまおうとケンカし続ける気持ちは遠のくものでした。

そんな思いを抱えながら生活しています。それはお坊さんとおなじです。先月、お坊さんの研修会で震災でお子さんを亡くしたお母さんのお話をお聞きしました。そこで知ったのは「時間が解決する、心の傷は癒える」といった慰めにより、さらに傷が深くなったという悲しみの体験でした。

自分を責めたり後悔したり、傷は癒えないということ。初めてそのことに触れて、それが真実なんだと実感する研修でした。自分に置き換えて考えた時、じゃあ時間は何をしてくれるのかと言えば、その出来事を解釈することなんじゃないかって。母は残された時間が少なかったから早く嫁を育てたい、だから厳しく指導することになったんだろうなと。いつか、その時が来たら直接聞いてみたいと思います。

普段の生活が急にストップすることが起きるといことはわかっていますが、それを日々思うことは非常に難しいことです。全ての生活がストップしたあの東日本大震災から12年が経ちます。一度経験したのに教訓を生かしていないことが私自身はとっても多い、気づかせてくれたのはある先生との出会いでした。保護者の皆さんに紹介したいのは日本赤十字秋田短期大学講師の及川真一先生です。

及川先生は仙台出身で現在は秋田市に移住し、学生を中心に防災力を高める活動をしています。及川先生の考えが新鮮で、私の心に刺さり過ぎました。そこで学んだことを紹介します。

「避難訓練を楽しく！面白くする！」

先生は、明日の避難訓練が楽しみで眠れない人います？と問いかけます。もちろんそんな人はいません。誰もが災害は起きる、準備は必要だと思っている、なのに準備していない人が全体の4~6割にのぼります。街の避難訓練に参加する住民もたった1割の現状、それもその1割は企画側の身内などです。大切だと思っているのに、備えないし参加しない、この現実を受け止め、先生は「防災を学ぶって難しい→簡単、怖い→楽しい、強制的？→参加型に」と発想を変え、そこで行きついたのが防災+αの考え、先生の実践はアウトドアといったキャンプでした。

「キャンプは災害時の疑似体験」

キャンプ場は電気はないし水も汲みに行かない、避難生活と一緒です。避難訓練するよ〜と呼びかけても来ない学生が、キャンプするよ〜という興味を示したということ。キャンプを楽しみながら防災を学ぶ、及川先生の+αです。



「いつも防災 365日行うフェーズフリーという考え方」

防災について、実は全員が備えているそうです。例えば冬場にサンダルで出かける人はいませんよね？なぜでしょう。だって今日は雪だし寒いし・・・それはもう防災ですよという考え方です。常に持っているスマホも車も、命をつなぐ防災用品です。でも、電池やガソリンがなくなったら、なんの意味もなくなります。共に助け合うって聞こえはいいけど実は難しい。あなたのスマホの電池が10%しかない、バッテリーもない、そんな時にどうか電話を貸してくださいってお願いされた時、貸すことができるでしょうか？

先生が伝えるのは自助ができて初めて共助ができるということ。だから、バッテリーは多く持っておいた方がいいということになります。

東日本大震災の時、学校での避難生活は3か月から最長で2年6か月に及びました。時間と共に、小学校の運営と避難所が共同となりますが、そこで求められるのはいかに早く本来の小学校に戻してあげるか、大事なことはそれぞれの備えや防災力をあげていくことに他なりません。

「正常性バイアス」という言葉があります。自分自身は大丈夫という脳の安心させる働きです。この町内は大丈夫、あつちはダメだけど。長年漁師をしているからわかる、ここは大丈夫。一度ここは水で流されたけど2度目はない。そんな言葉をたくさん聞いてきたそうです。秋田県においては、鳥海山があるから大丈夫、台風来ても鳥海山にあれば消える、鳥海山が守ってくれる、そんな話を聞き先生が感じたこと、鳥海山が仙台にもほしい！でも台風も津波も大雨も秋田でも起きてるんです。

及川先生は3月11日にガソリンを2千円分入れました。3月12日、ポイント5倍デーだったから。当たり前のように次の日に来てガソリンを入れることができると思ったからです。思い出してみてください。あのときガソリンスタンドに、お店にどれだけ並んだか。あの日以来ガソリンはいつも満タンを心がけているとのこと。

19分と22分。避難にかかった時間です。このわずか3分の違いで前者は多くの人々が助かり、後者は逃げ遅れて亡くなっていることがその後の調査でわかりました。ここは大丈夫・・・その判断の差3分です。

他にもたくさんの知恵が盛りだくさんです！

- ・備蓄は日常的にある物でOK、何日分なんて大変なことはできない。(賞味期限 袋めん8カ月、カップ麺は6カ月。カップ焼きそばは水でもできる！どん兵衛も水でも作れる、冷やしたぬきうどんと思えばいい！)
- ・懐中電灯は使えない。(登山する人で懐中電灯持つ人はいない、手がふさがって危ない。首から下げるペンダント式がおすすめ)
- ・45リットル黒のゴミ袋がトイレに使える(猫のトイレ砂・シートとか、新聞紙でも代用可能)
- ・タオル生地でポンチョを作っておく(防寒にもなるし、女性はかぶってトイレも着替えもできる！)
- ・カセットコンロ10年、カセットボンベ7年が使用期限(見た目使えそうでも、見えないゴムパッキンの劣化によるガス漏れで爆発する。震災時買った物は要注意！)

防災の究極の目的は「守りたい何かをどう守るか」みんなが防災の考えを改めていきましょう。お気に入りの絵本、それも立派な防災用品！居間の床で寝て妻に怒られてばかりな私、声を大にして言い返そうと思います。あれは避難訓練！・・・とも言えます。

(園長 津村 侑弥)

今日の保育目標

1 (ひよこ組) 探索活動の中で、存分に身体を動かして楽しんだり、友達と同じ遊びを楽しんだりする

2 (りす組) 簡単な身の回りのことができることを喜び、友達との言葉のやりとりを楽しむ

3 (うさぎ組) 友達との遊びの中や、保育士と応答的なやりとりをする中で、自分の気持ちや思いが相手に伝わる心地良さをあじわう

4 (もも組) 遊びや生活に見通しをもち、自分でできることに喜びを感じ、すすんで行う

5 (ひまわり組) 進級することに期待をもつ中で、生活に必要な習慣や態度を身に付けていく

6 (さくら組) 卒園に向けての期待や寂しさなどの気持ちを受け止め、友達や職員との時間を大切に生活をする

今月の行事

1日(水) ひな祭り誕生会	10:00~10:40	20日(月) 横手市長インタビュー・横手市議会議場見学 ※子どもたちに、横手の街のことを学んでほしい思いから、テーブルマナー講習に加え、今年度初めて企画しました。 10:30~11:30
2日(木) 詩吟勉強会(さくら組)	11:00~11:30	テーブルマナー講習会 12:00~13:30 ※どちらも、さくら組の行事です。テーブルマナーは松與会館で行います。
4日(土) 新入児説明会	9:00~11:00	22日(水) 職員ミーティング 13:00~14:00
8日(水) お楽しみランチ *さくら組さんのリクエストメニュー		23日(木) 身体測定 修了写真撮影(0~4歳児が対象です) 9:30~
9日(木) 昔語り	11:00~11:30	24日(金)・25日(土) 新年度準備のため 希望保育
10日(金) 避難訓練(地震についてのまとめ) 東日本大震災を振り返る	10:00~10:40	27日(月) 法人理事会 13:00~15:00
15日(水) 交通安全指導(交通ルールの再確認)	9:10~ 9:30	4/3(月) 新入・進級おめでとう会 9:30~10:00
18日(土) 卒園式(卒園児と保護者さんの参加) 9:30~10:30 茶話会 11:00~12:00 *在園児は希望保育となります。		

\*市 子育て支援課から... 保育料の納め忘れは、ありませんか？ R4年度3月分の納期限は、令和5年5月1日(月)です。(問合せ...TEL:35-2133 幼保係)

おたんじょうび おめでとう

ひよこ組(0歳児) 1歳になります！ ちゃん

うさぎ組(2歳児) 3歳になります！ ちゃん ちゃん

りす組(1歳児) 2歳になります！ ちゃん ちゃん

ひまわり組(4歳児) 5歳になります！ さん

さくら組(5歳児) 6歳になります！ さん さん

交通安全母の会役員の皆様、1年間ありがとうございました。

会長： さん(さくら組) さん 委員： さん(ひまわり組) さん

副会長： さん(さくら組) さん // さん(もも組) さん

// さん(ひまわり組) さん // さん(うさぎ組) さん

子どもたちの安全を守っていただきました。

げんきのもと

はやね はやおき あさごはん

「げんきのもと」のふりかえりをしましょう!! 毎月園だよりに掲載しているのは、なぜ？ 秋田県では、秋田 わか杉 七つの「はぐくみ」の1番に「早寝早起き、朝ごはん 生活リズムは全ての基本」と掲げています。就学前から(幼児期)取り組み、身に付けてほしいという願いからです。